

Ⅱ 熊本市の人口

1. 総人口

(1) 人口と面積

市人口は、734,474 人

平成 22 年 10 月 1 日現在の熊本市の人口は、734,474 人で、平成 17 年の 727,978 人より、6,496 人、0.9%増加している（合併町組替）。

この増加率は全国の 0.2%、熊本県の△1.3%を上回っているが、本市の前回増加率 1.1%より 0.2 ポイント低下している。

人口密度は 1k m²当たり 1,885.5 人

本市の面積は 389.53k m²で、1k m²当たりの人口密度は、1,885.5 人で近隣 3 町の合併により平成 17 年よりも 621.6 人減となっている。【表 5】

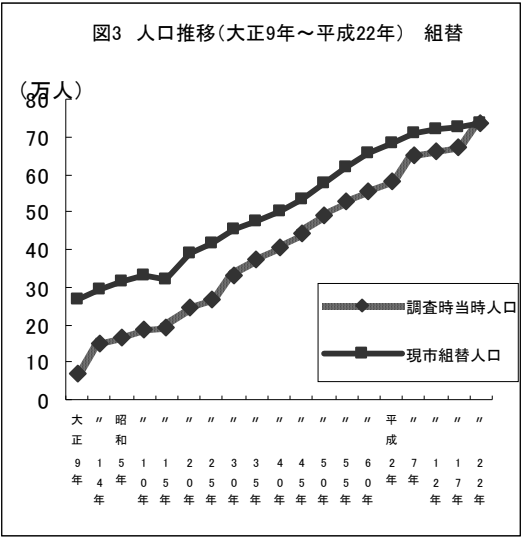
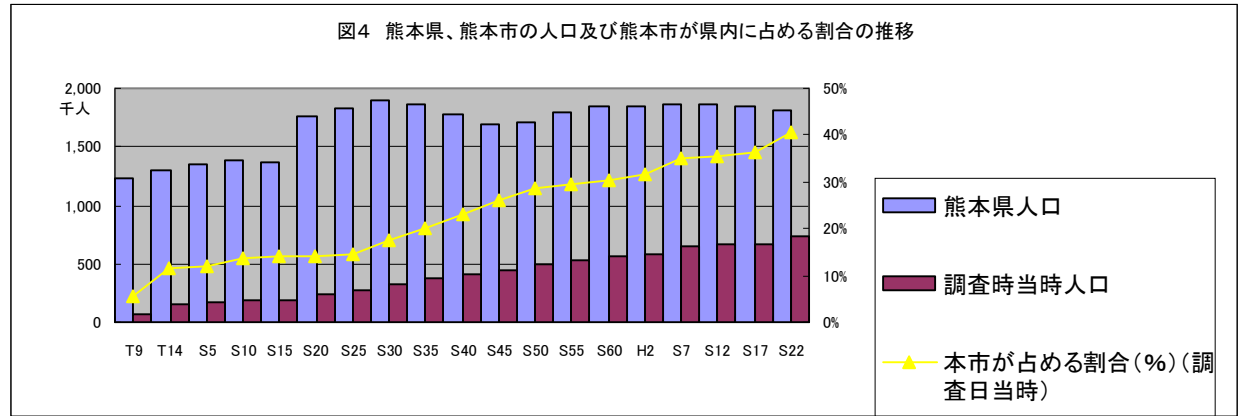


表5 国勢調査人口と面積

年次	調査日当時					現市域組替				
	人口	人口増減	増減率	面積	人口密度 1km ² 当たり	人口	人口増減	増減率	面積	人口密度 1km ² 当たり
大正 9 年	70,388	-	-	5.55	12,682.5	267,466	-	-	389.53	686.6
14 年	147,174	76,786	109.1	37.45	3,929.9	290,729	23,263	8.7	389.53	746.4
昭和 5 年	164,460	17,286	11.7	37.45	4,391.5	312,013	21,284	7.3	389.53	801.0
10 年	187,382	22,922	13.9	45.53	4,115.6	329,225	17,212	5.5	389.53	845.2
15 年	194,139	6,757	3.6	67.83	2,862.1	321,622	△ 7,603	△ 2.3	389.53	825.7
昭和 22 年	245,841	51,702	26.6	80.94	3,037.3	389,649	68,027	21.2	389.53	1,000.3
25 年	267,506	21,665	8.8	80.94	3,305.0	413,497	23,848	6.1	389.53	1,061.5
30 年	332,493	64,987	24.3	121.69	2,732.3	454,514	41,017	9.9	389.53	1,166.8
35 年	373,922	41,429	12.5	145.24	2,574.5	474,859	20,345	4.5	389.53	1,219.1
40 年	407,052	33,130	8.9	145.24	2,802.6	502,463	27,604	5.8	389.53	1,289.9
昭和 45 年	440,020	32,968	8.1	145.24	3,029.6	534,228	31,765	6.3	389.53	1,371.5
50 年	488,166	48,146	10.9	171.72	2,842.8	574,299	40,071	7.5	389.53	1,474.3
55 年	525,662	37,496	7.7	171.72	3,061.2	619,236	44,937	7.8	389.53	1,589.7
60 年	555,719	30,057	5.7	171.72	3,236.2	654,348	35,112	5.7	389.53	1,679.8
平成 2 年	579,306	23,587	4.2	171.09	3,386.0	680,765	26,417	4.0	389.53	1,747.7
平成 7 年	650,341	71,035	12.3	266.26	2,442.5	708,097	27,332	4.0	389.53	1,817.8
12 年	662,012	11,671	1.8	266.77	2,481.6	720,816	12,719	1.8	389.53	1,850.5
17 年	669,603	7,591	1.1	267.08	2,507.1	727,978	7,162	1.0	389.53	1,868.9
22 年	734,474	6,496	0.9	389.53	1,885.5	734,474	6,496	0.9	389.53	1,885.5

注) 昭和22年は臨時国勢調査の結果である。



(2)全国主要都市の状況

熊本市の人口は全国第18位

平成22年の国勢調査時点で、全国の都市を人口の多い順に並べると、表6のように熊本市は18位であり、平成17年の20位から順位が上がった。

東京の周辺都市で増加

人口50万人以上の都市について人口増加率（対前回増減率）をみると、川崎市7.4%、船橋市6.9%、東京都特別区部5.4%、福岡市4.5%の順になっており、東京の周辺都市の人口増加が目立つ。

一方減少した都市は、北九州市△1.7%、静岡市△1.0%、東大阪市△0.8%、浜松市△0.4%、新潟市△0.2%、京都市△0.1%の6都市であった。

1km²当りの人口密度についてみると、最も高いのは東京都特別区部の14,386.1人、次いで大阪市の11,980.6人、川崎市の9,989.6人、川口市の8,979.3人、横浜市の8,433.8人の順になっており、以下東大阪市、船橋市、名古屋市、さいたま市、堺市が人口密度5千人以上の都市で、熊本市は1,885.5人で第17位（前回15位）である。【表6】

表6 全国都市の状況（人口50万人以上）

地 域	人 口		平成17年～22年の人口増減		面 積	人口密度 (1km ² 当たり)
	平成22年	平成17年 (組替)	実 数	増減率		
	人	人	人	%	km ²	人
東京都特別区部	8,945,695	8,489,653	456,042	5.4	621.83	14,386.1
横浜市	3,688,773	3,579,628	109,145	3.0	437.38	8,433.8
大阪市	2,665,314	2,628,811	36,503	1.4	222.47	11,980.6
名古屋市	2,263,894	2,215,062	48,832	2.2	326.43	6,935.3
札幌市	1,913,545	1,880,863	32,682	1.7	1,121.12	1,706.8
神戸市	1,544,200	1,525,393	18,807	1.2	552.66	2,794.1
京都市	1,474,015	1,474,811	△ 796	△ 0.1	827.90	1,780.4
福岡市	1,463,743	1,401,279	62,464	4.5	341.32	4,288.5
川崎市	1,425,512	1,327,011	98,501	7.4	142.70	9,989.6
さいたま市	1,222,434	1,176,314	46,120	3.9	217.49	5,620.6
広島市	1,173,843	1,154,391	19,452	1.7	905.41	1,296.5
仙台市	1,045,986	1,025,126	20,860	2.0	783.54	1,334.9
北九州市	976,846	993,525	△ 16,679	△ 1.7	487.89	2,002.2
千葉市	961,749	924,319	37,430	4.0	272.08	3,534.8
堺市	841,966	830,966	11,000	1.3	149.99	5,613.5
新潟市	811,901	813,847	△ 1,946	△ 0.2	726.10	1,118.2
浜松市	800,866	804,032	△ 3,166	△ 0.4	1,558.04	514.0
熊本市	734,474	727,978	6,496	0.9	389.53	1,885.5
相模原市	717,544	701,620	15,924	2.3	328.84	2,182.0
静岡市	716,197	723,323	△ 7,126	△ 1.0	1,411.85	507.3
岡山市	709,584	696,172	13,412	1.9	789.91	898.3
船橋市	609,040	569,835	39,205	6.9	85.64	7,111.6
鹿児島市	605,846	604,367	1,479	0.2	547.06	1,107.5
八王子市	580,053	560,012	20,041	3.6	186.31	3,113.4
姫路市	536,270	536,232	38	0.0	534.44	1,003.4
松山市	517,231	514,937	2,294	0.4	429.05	1,205.5
宇都宮市	511,739	502,396	9,343	1.9	416.84	1,227.7
東大阪市	509,533	513,821	△ 4,288	△ 0.8	61.81	8,243.5
川口市	500,598	480,079	20,519	4.3	55.75	8,979.3

第2部 人口の概要

(3)校区别人口

人口の最も多いのは託麻原校区の 18,734 人

本市の人口分布を小学校区別にみると、最も多い校区は託麻原校区の 18,734 人で本市の人口の 2.6%を占めている。これに次いで、龍田校区の 16,828 人、黒髪校区の 16,482 人の順となっている。

人口密度 1k㎡当り 1 万人以上が 8 校区

1k㎡当りの人口密度についてみると、出水校区の 11,896 人が最も多く、次いで五福校区の 10,878 人、帯山西校区の 10,590 人、健軍東校区の 10,540 人、託麻原校区の 10,525 人、碩台校区の 10,213 人、白山校区の 10,015 人、月出校区の 10,008 人の順で 8 校区が 1 万人以上となっている。逆に人口密度が低いのは、芳野校区の 91 人で、次いで松尾北校区の 94 人、松尾西校区の 243 人となっている。【表 7】

表7 校区别人口と面積

校 区	平成22年	平成17年	平成17年～22年		面積 km ²	人口密度 1km ² あたり 人	校 区	平成22年	平成17年	平成17年～22年		面積 km ²	人口密度 1km ² あたり 人
	人	人	増減数	増減率 %				人	人	増減数	増減率 %		
総 数	734,474	727,978	6,496	0.9	389.53	1,886							
中央区	184,353	177,792	6,561	3.7	25.46	7,241	46 城 山	10,484	10,246	238	2.3	4.33	2,421
1 壺 川	8,122	8,498	△ 376	△ 4.4	1.25	6,498	47 松 尾 東	2,247	2,409	△ 162	△ 6.7	5.15	436
2 碩 台	6,945	6,635	310	4.7	0.68	10,213	48 松 尾 西	1,159	1,233	△ 74	△ 6.0	4.77	243
3 白 川	8,121	7,599	522	6.9	0.99	8,203	49 松 尾 北	231	250	△ 19	△ 7.6	2.47	94
4 城 東	2,591	2,179	412	18.9	0.96	2,699	50 小 島	3,201	3,337	△ 136	△ 4.1	4.90	653
5 慶 徳	3,856	2,676	1,180	44.1	0.52	7,415	51 中 島	3,860	3,958	△ 98	△ 2.5	8.43	458
6 一 新	9,991	9,649	342	3.5	1.67	5,983	52 芳 野	2,090	2,282	△ 192	△ 8.4	23.03	91
7 五 福	3,481	2,976	505	17.0	0.32	10,878	53 河 内	4,577	4,979	△ 402	△ 8.1	10.70	428
8 向 山	10,954	9,382	1,572	16.8	1.47	7,452	南区	122,600	121,359	1,241	1.0	109.86	1,116
9 黒 髪	16,482	16,888	△ 406	△ 2.4	3.86	4,270	54 日 吉	6,232	6,710	△ 478	△ 7.1	1.14	5,467
10 大 江	10,273	9,596	677	7.1	1.37	7,499	55 川 尻	8,512	8,673	△ 161	△ 1.9	4.32	1,970
11 本 荘	3,808	3,442	366	10.6	0.53	7,185	56 力 合	15,747	15,409	338	2.2	3.50	4,499
12 春 竹	14,949	14,596	353	2.4	1.87	7,994	57 御 幸	11,188	10,959	229	2.1	5.04	2,220
13 出 水	9,398	8,518	880	10.3	0.79	11,896	58 田 迎	12,547	11,563	984	8.5	2.23	5,626
14 砂 取	9,843	9,552	291	3.0	2.06	4,778	59 城 南	6,328	6,415	△ 87	△ 1.4	1.73	3,658
15 託 麻 原	18,734	18,805	△ 71	△ 0.4	1.78	10,525	60 田 迎 南	6,800	6,640	160	2.4	1.64	4,146
16 帯 山	14,675	15,022	△ 347	△ 2.3	1.60	9,172	61 飽 田 東	6,875	6,660	215	3.2	3.80	1,809
17 白 山	11,317	11,029	288	2.6	1.13	10,015	62 飽 田 南	2,092	2,125	△ 33	△ 1.6	3.34	626
18 帯 山 西	8,472	8,083	389	4.8	0.80	10,590	63 飽 田 西	2,489	2,554	△ 65	△ 2.5	4.92	506
19 出 水 南	12,341	12,667	△ 326	△ 2.6	1.81	6,818	64 中 緑	1,005	1,074	△ 69	△ 6.4	3.32	303
東区	188,082	185,959	2,123	1.1	50.07	3,756	65 銭 塘	2,261	2,318	△ 57	△ 2.5	4.60	492
20 画 図	12,741	11,047	1,694	15.3	5.71	2,231	66 奥 古 閑	3,364	3,615	△ 251	△ 6.9	7.83	430
21 健 軍	12,358	12,746	△ 388	△ 3.0	1.82	6,790	67 川 口	2,090	2,254	△ 164	△ 7.3	3.46	604
22 秋 津	12,562	12,558	4	0.0	4.24	2,963	68 日 吉 東	6,586	6,787	△ 201	△ 3.0	2.33	2,827
23 泉 ケ 丘	6,811	7,088	△ 277	△ 3.9	1.33	5,121	69 富 合	8,314	7,962	352	4.4	19.80	420
24 若 葉	5,411	5,374	37	0.7	1.12	4,831	70 杉 上	6,276	6,001	275	4.6	12.60	498
25 尾 ノ 上	12,987	13,239	△ 252	△ 1.9	1.39	9,343	71 隈 庄	7,055	6,569	486	7.4	6.24	1,131
26 西 原	14,140	14,325	△ 185	△ 1.3	2.13	6,638	72 豊 田	6,839	7,071	△ 232	△ 3.3	18.02	380
27 託 麻 東	12,831	12,413	418	3.4	11.35	1,130	北区	145,634	145,656	-22	△ 0.0	115.35	1,263
28 託 麻 西	15,914	17,900	△ 1,986	△ 11.1	3.06	5,201	73 清 水	12,255	12,466	△ 211	△ 1.7	3.48	3,522
29 託 麻 北	8,771	8,581	190	2.2	6.39	1,373	74 龍 田	16,828	15,157	1,671	11.0	4.82	3,491
30 桜 木	7,518	7,975	△ 457	△ 5.7	0.81	9,281	75 城 北	10,186	10,552	△ 366	△ 3.5	1.83	5,566
31 東 町	8,418	8,587	△ 169	△ 2.0	1.73	4,866	76 高 平 台	14,231	14,742	△ 511	△ 3.5	3.46	4,113
32 月 出	10,909	8,315	2,594	31.2	1.09	10,008	77 楠 木	6,787	7,202	△ 415	△ 5.8	0.85	7,985
33 健 軍 東	4,743	5,516	△ 773	△ 14.0	0.45	10,540	78 麻 生 田	9,055	9,243	△ 188	△ 2.0	1.44	6,288
34 託 麻 南	14,127	13,420	707	5.3	2.11	6,695	79 武 藏	6,259	6,356	△ 97	△ 1.5	0.95	6,588
35 山 ノ 内	9,513	9,154	359	3.9	1.38	6,893	80 弓 削	5,527	5,148	379	7.4	1.29	4,284
36 長 嶺	12,172	11,898	274	2.3	2.86	4,256	81 楡 木	7,196	7,220	△ 24	△ 0.3	1.23	5,850
37 桜 木 東	6,156	5,823	333	5.7	1.10	5,596	82 川 上	10,102	10,153	△ 51	△ 0.5	10.22	988
西区	93,805	97,212	-3,407	△ 3.5	88.79	1,056	83 西 里	7,769	7,472	297	4.0	15.81	491
38 古 町	3,114	3,135	△ 21	△ 0.7	0.55	5,662	84 北 部 東	9,552	9,173	379	4.1	3.89	2,456
39 春 日	5,772	6,663	△ 891	△ 13.4	1.68	3,436	85 植 木	3,778	3,642	136	3.7	1.73	2,184
40 城 西	12,647	13,290	△ 643	△ 4.8	4.95	2,555	86 山 本	2,300	2,375	△ 75	△ 3.2	12.63	182
41 花 園	11,390	12,073	△ 683	△ 5.7	5.27	2,161	87 田 原	2,328	2,577	△ 249	△ 9.7	10.32	226
42 池 田	14,346	14,770	△ 424	△ 2.9	3.01	4,766	88 菱 形	4,828	4,964	△ 136	△ 2.7	11.86	407
43 白 坪	11,883	11,691	192	1.6	2.30	5,167	89 桜 井	6,122	6,217	△ 95	△ 1.5	6.11	1,002
44 高 橋	480	508	△ 28	△ 5.5	0.12	4,000	90 山 東	4,385	4,574	△ 189	△ 4.1	8.87	494
45 池 上	6,324	6,388	△ 64	△ 1.0	7.13	887	91 吉 松	3,339	3,487	△ 148	△ 4.2	8.79	380
							92 田 底	2,807	2,936	△ 129	△ 4.4	5.77	486

図5 校区別人口密度（平成22年）

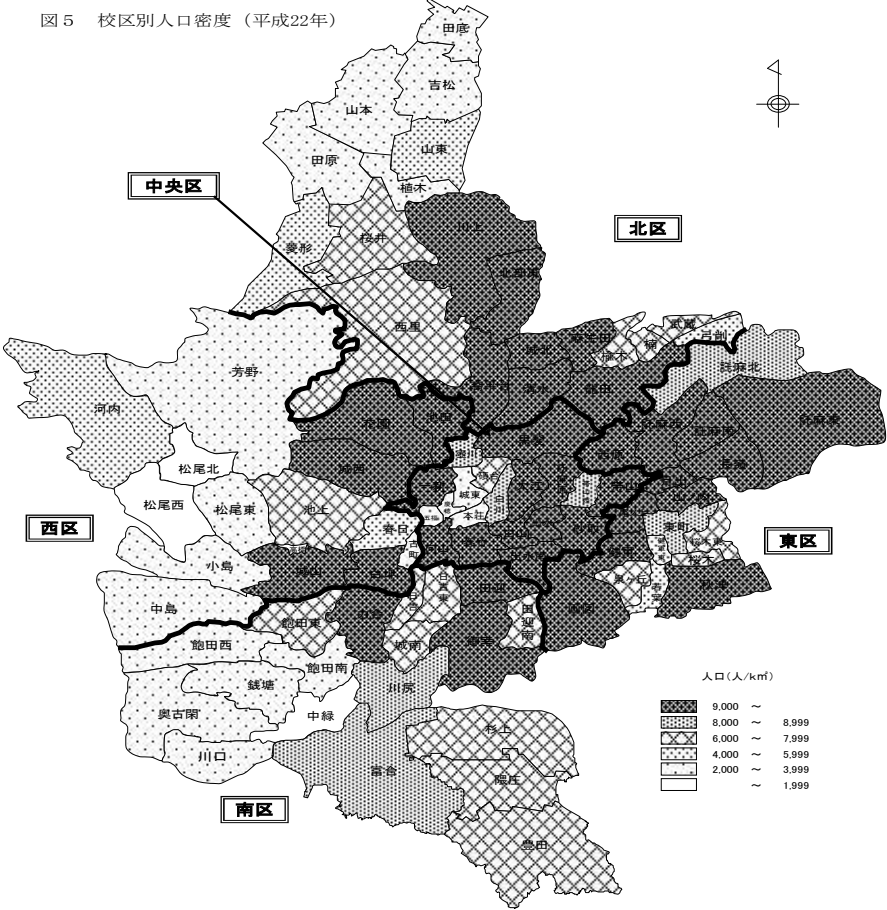
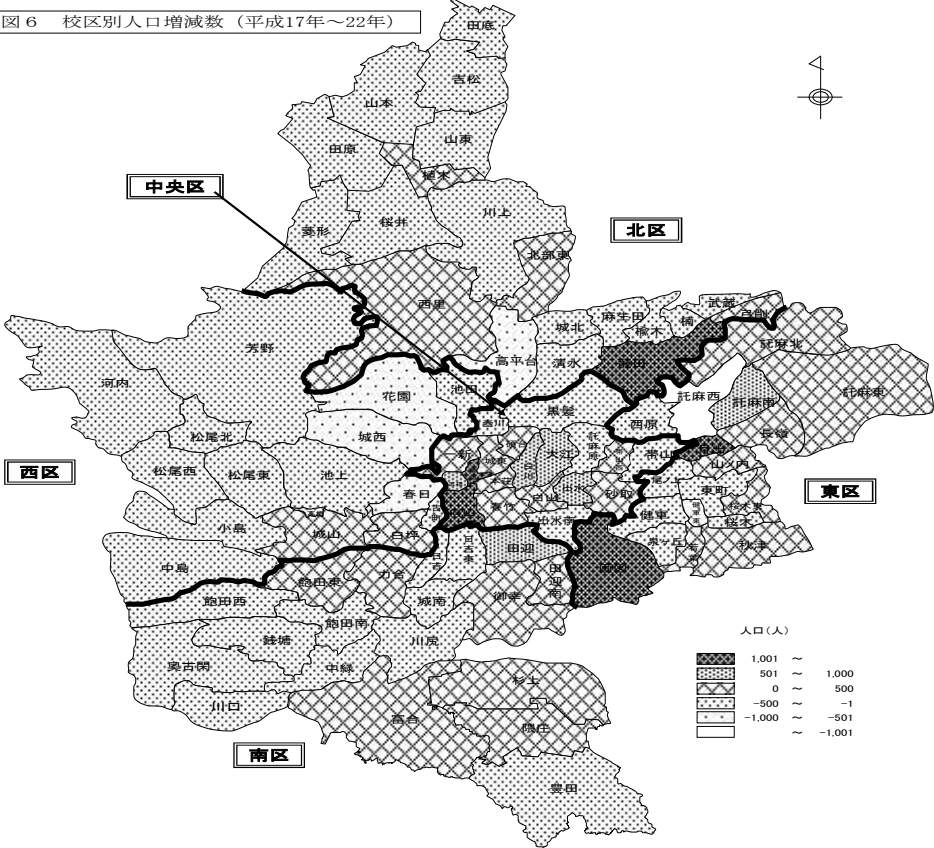


図6 校区別人口増減数（平成17年～22年）



第2部 人口の概要

人口増加校区は39校区 最も多いのは、月出校区の2,594人（増加率31.2%）
校区別の人口を平成17年と比べると、増加数の最も多いのは、月出校区の2,594人（増加率31.2%）、次いで画図校区の1,694人（同15.3%）、龍田校区の1,671人（11.0%）、向山校区の1,572人（同16.8%）、慶徳校区の1,180人（同44.1%）の順となった。
【P26表7】

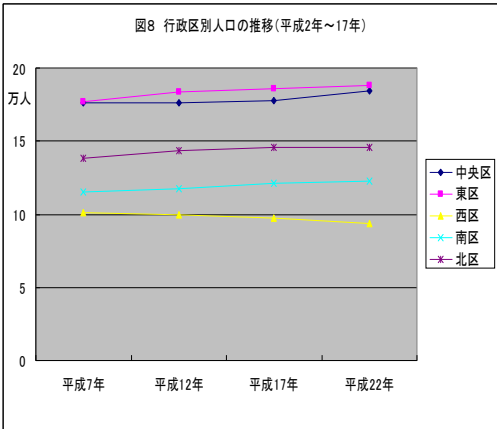
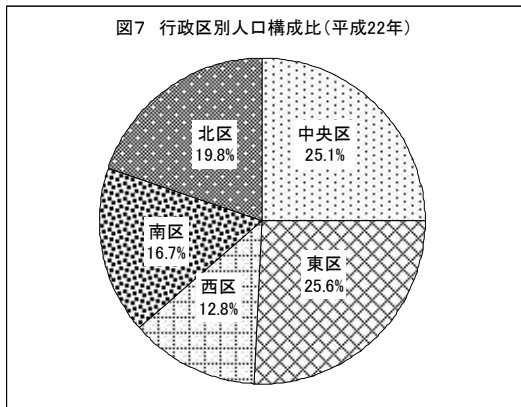
人口減少校区は53校区
人口が減少している校区は、託麻西校区の△1,986人（増加率△11.1%）、次いで春日校区の△891人（同△13.4%）、健軍東校区の△773人（同△14.0%）、花園校区の△683人（同△5.7%）、城西校区の△643人（同△4.8%）の順となり、53校区で減少となった。
人口増加による要因として宅地開発など、人口減少の要因としては熊本駅近辺の区画整理などが考えられる。
しかしながら校区毎の人口増減のうち、月出校区と託麻西校区が突出している理由については、長嶺南1、2丁目の集計を平成17年国勢調査以前では託麻西校区、平成22年国勢調査では月出校区で計上を行ったためである。【P26表7、P27図6】

中央区で3.7%の人口増、西区で3.5%の人口減
熊本市を中央、東、西、南、北の5つの行政区に分けてみると、西区が減少し、前回調査（平成7年～12年）の減少率△2.5%から△3.5%と減少が更に進んだ。
逆に増加数が最も多いのは、中央区で6,561人（同3.7%）の増加である。次に東区の2,123人（同1.1%）、南区の1,241人（同1.0%）の順になっている。
これを平成7年以降の増減経過をみてみると、中央区、東区、南区で人口が増加しているものの、北区では増加傾向が停滞し、西区では減少傾向が続いている。本市全体としては、人口増加をしているものの、人口増加率は低下している。【表8】

表8 行政区別人口の増加状況

地 区	人 口				増 減 数			増 減 率		
	平成22年	平成17年	平成12年	平成7年	平成17年～ 平成22年	平成12年～ 平成17年	平成7年～ 平成12年	平成17年～ 平成22年	平成12年～ 平成17年	平成7年～ 平成12年
	人	人	人	人	人	人	人	%	%	%
総 数	734,474	727,978	720,816	708,097	6,496	7,162	12,719	0.9	1.0	1.8
中 央 区	184,353	177,792	176,197	176,494	6,561	1,595	△ 297	3.7	0.9	△ 0.2
東 区	188,082	185,959	183,985	177,157	2,123	1,974	6,828	1.1	1.1	3.9
西 区	93,805	97,212	99,730	101,228	△ 3,407	△ 2,518	△ 1,498	△ 3.5	△ 2.5	△ 1.5
南 区	122,600	121,359	117,754	115,058	1,241	3,605	2,696	1.0	3.1	2.3
北 区	145,634	145,656	143,150	138,160	△ 22	2,506	4,990	△ 0.0	1.8	3.6

※数値は現在の市域に組替を行っている。



(4)人口集中地区（詳しい定義については、用語の解説 P14 を参照）

人口集中地区の面積割合は 22.39%

熊本市における平成 22 年の人口集中地区は、図 10 のとおりである。熊本市の人口集中地区は昭和 45 年までは 1 ヶ所であったが、昭和 50 年には飛び地で楠校区が加わり 2 ヶ所となった。昭和 55 年には楠校区は中心部とつながり、新たに田迎、御幸校区が飛び地で加わり 2 ヶ所となるが、昭和 60 年には田迎、御幸校区の 1.3k m²も中心部の広い地域とつながり 1 ヶ所となる。その後も表 9 のとおり人口集中地区は拡大を続け、平成 22 年は面積 87.20k m²、人口 579,318 人となり平成 17 年と比較すると面積 3.88k m²増、人口 31,264 人増となった。また、3 町合併に伴い、市面積 389.53k m²に占める割合は 22.39%となり、平成 17 年と比較すると 8.81 ポイント減となった。【表 9】

人口集中地区の熊本市全域に占める人口割合は 78.9%

平成 22 年の人口集中地区の人口は、579,318 人で人口集中地区の熊本市全人口 734,474 人に占める割合は、78.9%となっている。

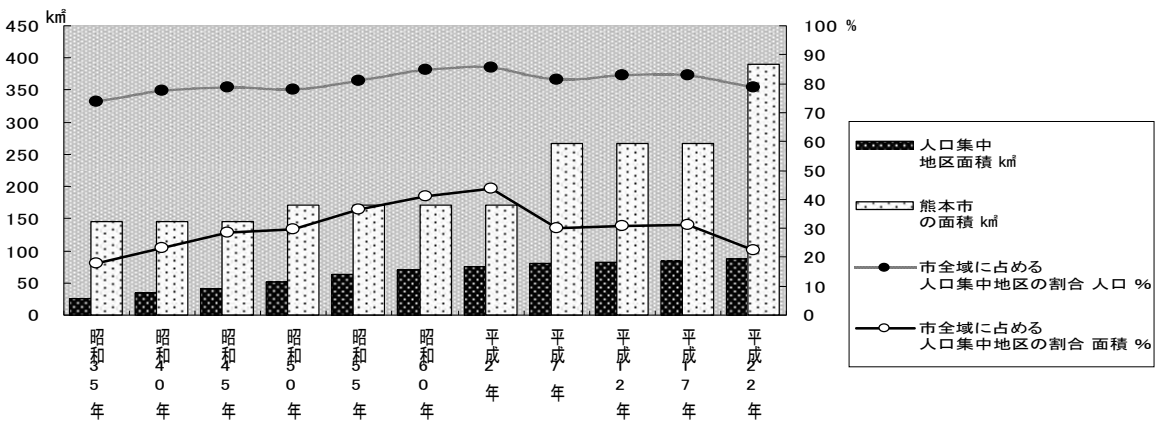
また、人口集中地区の面積が 87.20k m²に拡大したのに伴い、1 k m²当たりの人口密度は、6,644 人となり、前回から 31 人の減少となった。【表 9】

表9 人口集中地区の人口、世帯及び面積

年 次	世帯 (一般世帯)	人口	増減数	増減率	人口集中 地区面積	人口集中地区 人口密度 (1km ² あたり)	熊本市 の面積	市 全 域 に 占 め る 人口集中地区の割合	
								人口	面積
	世帯	人	人	%	km ²	人	km ²	%	%
昭 和 35 年	70,167	275,304	-	-	25.9	10,629.5	144.90	73.6	17.87
昭 和 40 年	86,312	315,492	40,188	14.6	33.80	9,334.1	145.24	77.5	23.27
昭 和 45 年	105,368	346,885	31,393	10.0	41.60	8,338.6	145.24	78.8	28.64
昭 和 50 年	124,471	379,589	32,704	9.4	51.00	7,442.9	171.72	77.8	29.70
昭 和 55 年	151,719	425,558	45,969	12.1	62.80	6,776.4	171.72	81.0	36.57
昭 和 60 年	169,606	471,756	46,198	10.9	70.40	6,701.1	171.72	84.9	41.00
平 成 2 年	184,944	496,564	24,808	5.3	74.90	6,629.7	171.09	85.7	43.78
平 成 7 年	210,106	529,453	32,889	6.6	80.30	6,593.4	266.26	81.4	30.16
平 成 12 年	225,382	548,054	18,601	3.5	82.35	6,655.2	266.77	82.8	30.87
平 成 17 年	268,988	556,186	8,132	1.5	83.32	6,675.3	267.08	83.1	31.20
平 成 22 年	281,309	579,318	31,264	5.7	87.20	6,643.6	389.53	78.9	22.39

昭和45年11月託麻村、平成3年2月飽託四町、平成20年10月富合町、平成22年3月植木町・城南町と合併

図9 人口集中地区における人口、面積の推移(昭和35年～平成22年)



第2部 人口の概要

図10 熊本市人口集中地区図（平成22年）



第2部 人口の概要

(5) 人口重心

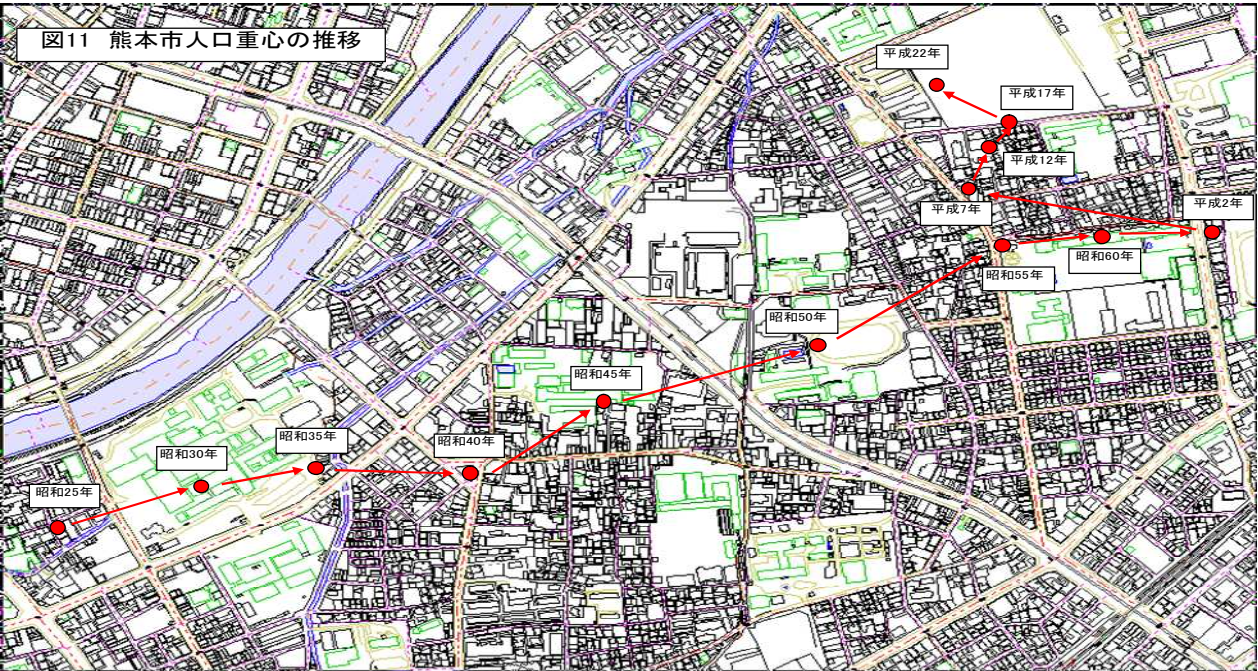
人口重心は、大江小学校の西から更に西北西へ約 150mの地点

人口分布の偏りと、その変化を集約した形で把握するのに、人口重心というものがある。

熊本市の人口重心を校区別人口に基づいて計算すると、昭和 25 年に元代継神社南側付近にあった人口重心は平成 2 年まで東へ移動した。平成 7 年では飽託四町の合併により西へ移動したが、平成 22 年では、大江小学校の西側から更に西北西約 150mの地点へ移動した。これは、平成 17 年の人口重心から西へ 123m、北へ 84m、直線にして 150m移動したことになる。【表 10】

表10 人口重心の位置とその移動

年 次	重心の所在地	5年間の重心移動距離		
		緯度線の距離	経度線の距離	直線の距離
		— m	— m	— m
昭 和 25 年	代継神社南側			
昭 和 30 年	熊大附属病院の中央やや西側	北へ 44.6	東へ 161.4	東北東へ 167.4
昭 和 35 年	熊大附属病院南東の角	〃 23.4	〃 199.2	〃 200.6
昭 和 40 年	建設会館近くの三叉路北側	〃 31.0	〃 226.2	〃 228.3
昭 和 45 年	尚綱学園中央やや南東寄り	〃 86.0	〃 235.6	〃 250.8
昭 和 50 年	九州学院運動場	〃 153.4	〃 314.6	〃 350.0
昭 和 55 年	開新高校西端	〃 108.6	〃 260.6	〃 282.3
昭 和 60 年	開新高校運動場	〃 9.4	〃 157.8	東へ 158.1
平 成 2 年	熊本高校運動場の西側	〃 15.0	〃 80.0	東北東へ 81.4
平 成 7 年	開新高校正門より北へ約150mの地点	〃 75.0	西へ 367.5	西北西へ 375.1
平 成 12 年	大江小学校から西へ約70mの地点	〃 86.0	東へ 46.0	北東へ 98.0
平 成 17 年	大江小学校から西へ約45mの地点	〃 25.0	〃 25.0	〃 35.4
平 成 22 年	公務員合同宿舍白川住宅	〃 84.0	西へ 123.0	西北西へ 150.0



※人口重心

人口重心とは、人口分布の偏りを最も簡約に地理的位置によって示す方法として用いられる。

ある範囲の地域を 1 つの平面とみなし、その上に分布している 1 人 1 人の人間が同じ重さを持つと仮定した場合に、この面を支える点、物理学でいう重心の位置を緯度と経度によって示すものである。